

## 平成29年4月新年度（辞令交付式）あいさつ

29年度新年度（辞令交付式）にあたり、ご挨拶申し上げます。

ただいま、新入職員7名と29年度の人事異動の辞令交付をさせていただきました。去る3月31日には4名の退職者をお見送りさせていただきました。そして、地域おこし協力隊につきましては、2名の男性隊員が3年間の期限を終えて3月末で卒業され、本日から新たに女性隊員2名を採用させていただき、観光まちづくり協会で頑張らせていただきます。隊員数は変わらず29年度は4名となります。

新入職員の皆さん、お待ちしておりました。Uターンの方は、ふるさとにお戻りいただき、ありがとうございます。そして、Iターンの方は、東栄町を選択いただき、ありがとうございます。若い活力ある皆さんが、今日から私たちの仲間に加わって下さったこと、心から嬉しく、心強く思います。代表の方に宣誓書を朗読してもらいました。宣誓書の文書は、絶対に忘れないように、公務員として心にとめておいてください。これからそれぞれの配属先の課で、住民皆様のサービスに当たりますが、常に親切に、ていねいに接してあげてください。そして、これから長い公務員生活が始まりますが、今日の心を忘れず、

住民の皆さんのために、力を尽くしてくれることをお願いしておきます。

さて、先月15日に3月定例議会が終了し、平成29年度に向けての新年度予算も成立いたしました。昨年度からスタートした東栄町第6次総合計画の2年目となります。10年後を見据えたまちづくりを実現するためにも、積極的な実践に努めることを念頭に、予算を組みました。わたくしの任期も折り返しで、残すところ2年であります。職員の皆さんとともに、課題解決に向け着実に一つ一つ進んでまいりたいと思いますので、より一層のお協力をお願いいたします。

本年度は、4つのまちづくりの視点で取り組んでまいります。一つ目が「支えあう健康福祉のまちづくり」、二つ目が「活力あるまちづくり」、三つ目が「定住・交流を支えるまちづくり」、四つ目が「協働によるまちづくり」であります。すでに配布されている広報とうえい4月号の2ページ・3ページに予算とともに掲載してありますので、職員それぞれで確認しておいてください。その中で、いくつかお話をさせていただきます。

子育て支援では、保育サービスの充実の中で、特に今後保育園整備に向け、しっかりと取り組んでいただきたいと思います。公営塾につ

いては、保護者等と協議を重ねながら、実現に向けて検討してまいります。また、子育ての柱は保育と教育であると思っています。ぜひ、その現場にいる方々は、そういう意味をしっかりと理解して取り組んでいただきたい。

次に、病院整備を含めた地域包括ケアシステムの確立に向け、全力で取り組みを進めます。今回の人事において、医療法人せせらぎ会へ管理職1名を派遣します。また、住民福祉課に地域包括ケア推進室を設置し、室長を置き、課内関係係長には推進室業務を兼務いただき、総合的に進めていくこととし、東栄町の医療・介護・保健・福祉の連携充実が図れるよう、(仮称)保健福祉センター・医療センター整備構想を何としてもつくり上げなければなりません。

3月23日に設立総会により、新たな観光まちづくり協会を立ち上げました。これからは、本当のスタートです。

27年度から取り組み、準備をしてまいりました。住民や団体等と行政が協働してまちづくりを行うための「まちづくり基本条例」を本年度中に整備したいと考えます。

全部はお話しできませんが、ほかにも各課において、新規施策はじめ重要な取り組みがございますが、先ほどもお話させていただいた

とおり、第6次総合計画に基づき、計画を着実に進めていくことが重要でありますので、しっかりと取り組んでいただきたい。

町民の皆さんには、5月の連休過ぎから各地区において、行政懇談会を開催し、意見交換を行ってまいります。

今回派遣をお願いする職員の皆さんには、体に気を付けて、頑張ってきてほしいと思います。

最後になりますが、医療を含め、早急に解決しなければならない課題を抱えています。本年度を含め、私に残されている期間は2年間あります。本町にとって、決断をしなければならない大変な年になると思います。わたくしも全力で取り組むこととお約束いたしますので、この1年、どうかよろしくようお願い申し上げ、挨拶いたします。